

編集・発行



日本赤十字社 岐阜県支部
Japanese Red Cross Society

〒500-8601 岐阜市茜部中島2-9
TEL (058)272-3561
<https://www.jrc.or.jp/chapter/gifu/>



赤十字の活動は、皆様からの活動資金によって支えられています。

県内全ての小学校・中学校・特別支援学校に青少年赤十字文庫を寄贈



2022年に青少年赤十字（以下JRC）が創設100周年を迎えたことを記念して、JRCに加盟している県内全ての小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校へ、JRCに関する興味や理解を深めるとともに、子どもたちの読書活動を応援するため、各学校が選定した図書10万円分を青少年赤十字文庫として寄贈しました。

本を受け取った子どもたちからは、「本を読んで世界のことをもっと知りたい」「SDGsを知ることができた。目標に向けてがんばります」など、たくさんのお便りが届きました。

※4～8ページに青少年赤十字作品コンクールの結果や県内加盟校の活動の一部を紹介しています。

岐阜県の小学校・中学校・特別支援学校の全ての学校が青少年赤十字に加盟しています。

CONTENTS

- 青少年赤十字文庫の寄贈・・・・・・・・・・ 1
- 赤十字奉仕団の活動紹介・・・・・・・・・・ 3
- 青少年赤十字作品コンクール入賞作品・・ 4～7
- 義援金・救援金の受付状況・・・・・・・・・・ 8
- 赤十字施設の活動紹介・・・・・・・・・・ 2
- 赤十字講習会のご案内・・・・・・・・・・ 3
- 青少年赤十字の活動紹介・・・・・・・・・・ 8

赤十字施設の活動

+ 高山赤十字病院創立100周年【高山赤十字病院】

高山赤十字病院は、明治32年に開設された飛騨三郡立大野郡病院を前身とし、その後、大正11年に日本赤十字社に寄贈移管されてから今年で100周年を迎えました。



当院が長年にわたり飛騨地域の基幹病院として存続することができたのは、地域のみなさまのご支援により、様々な困難を乗り越えてこられたおかげだと思えます。これからも100周年のコンセプトである『地域と創る健やかな未来Next 100 years』を胸に、地域の皆様に寄り添った医療を提供するため精進してまいります。



高山赤十字病院
創立100周年記念動画



+ 安全性向上のため一次救命処置(BLS)研修を実施【岐阜赤十字病院】

病院における事故防止や安全管理が強化される中で、院内での緊急時における対応能力の向上が求められています。



9月30日(金)に16名の職員(検査技師や視能訓練士、臨床工学技士、栄養士、事務職員、医師事務作業補助者、看護助手)に対して、BLS研修を実施しました。検査中やリハビリ中など、病棟以外でも意識消失や心肺停止といった緊急事態が発生することを想定して、緊急時の対応から感染予防対策を織り込んだ手技を学びました。

参加した職員からは「ネックレス等、装飾品を付けている場合はどのように対応するのか」「冬に厚着をしている場合はどのように対応するのか」等、実際の場面を想定した質問も多く出て、多職種による意見交換もできました。

今後も職員全員で患者様が安心して受診できる病院づくりを進めていきます。



+ 献血カードのアプリができました！【岐阜県赤十字血液センター】

平成30年より開始したWeb会員サービス「ラブラッド」のアプリ版を9月にリリースしました。



本アプリでは、これまでの事前予約に加え「アプリ版献血カード」や「事前Web問診回答機能」を導入し、アプリ提示で受付ができるほか、さらには従来受付時に行っていた問診回答が事前(献血当日に限る)にできるようになりました。利用者の方からは、受付時間が短くなったとご好評をいただいています。

アプリ版ラブラッドはApp StoreとGoogle Playからダウンロード可能です。ぜひアプリのダウンロードと会員登録をお願いします。





+ 災害支援研修会を開催

10月から12月にかけて、赤十字奉仕団員を対象とした「災害支援研修会」を開催しました。この研修は、近年、全国各地で災害が頻発する中、地域の防災力向上のために新たに企画したものです。研修では、災害時の高齢者支援についての講義や実技、ダンボールベッドの組み立て体験を行いました。参加した奉仕団員からは、「とても勉強になった」「実際に自分で体験してみてもダンボールベッドの良さが分かった」などの声をいただきました。



+ 地域赤十字奉仕団の取組紹介

空き家を利用したサロン『れんげの郷』 主催者：岐阜市赤十字奉仕団合渡分団、社会福祉協議会合渡支部

空き家を利用して、近隣の高齢者独居や昼間独居の方などが気軽に集える場所を提供しています。現在は15名ほどの方が参加されており、話し相手やレクリエーション、軽い体操、お茶の提供などを行っています。

※毎週水曜日に開催（平成28年4月6日から開始）



ともに楽しいひと時を過ごしています。皆さん喜んでくださるので、私たちもやりがいを感じています。

地域の方々は、地域の者がみていかななくてはいけないと思って、活動を続けています。地域の方と奉仕団員の健康と幸せを願い、今後も活動を続けていきたい！

（岐阜市赤十字奉仕団委員長兼合渡分団長 白木美悠紀氏）

赤十字講習会のご案内



救急法基礎講習	3月5日(日)	日本赤十字社岐阜県支部 2階大会議室
健康生活支援講習 支援員養成講習	2月16日(木)・17日(金)・24日(金)	高山赤十字病院 3階小講堂
	2月20日(月)・21日(火)・27日(月)	岐阜赤十字病院 南館 2階講堂
災害時高齢者生活支援講習(短期)	1月18日(水)	日本赤十字社岐阜県支部 2階大会議室
こころとこころの架け橋講習(短期)	1月19日(木)	日本赤十字社岐阜県支部 2階大会議室

+ 赤十字の講習を多くの方に届けるため、赤十字講習の指導員を養成

赤十字の講習は多くのボランティアの方々によって支えられています。岐阜県支部では、3年ぶりに赤十字の講習を指導していただける指導員を養成しました。

赤十字幼児安全法

養成者：5名 研修期間：9/14~12/15の8日間

赤十字救急法

養成者：4名 研修期間：10/20~1/20の7日間

防災教育事業

養成者：9名 研修期間：8/6・7





青少年赤十字が誕生したきっかけは、第一次世界大戦時のカナダ、アメリカ、オーストラリア、イタリアの児童・生徒が行った救護材料の製作補助などの赤十字事業支援活動です。その後、国際赤十字が活動の場を戦時から平時に拡大する中で、1922年、第2回赤十字社連盟総会において青少年赤十字の創設が決議されました。日本でも、1922年（大正11年）に青少年赤十字活動が始まりました。

※8ページに県内加盟校の活動の一部を紹介しています。

令和4年度青少年赤十字作品コンクール

岐阜県内の青少年赤十字加盟校（園）の子どもたちから、夏休みに制作した青少年赤十字に関連する書道作品と絵画作品を募集しました。

今年は、延べ199校（園）から書の部2,397点、絵画の部244点の応募をいただきました。

11月20日には、岐阜県図書館において、表彰式を開催いたしました。入賞作品29点は、県内各地で展示いたします。

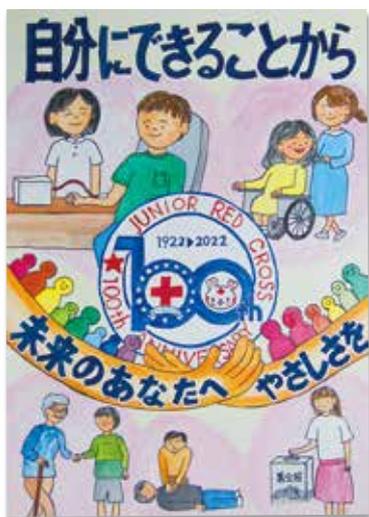


青少年赤十字作品コンクール 絵画の部

入賞作品



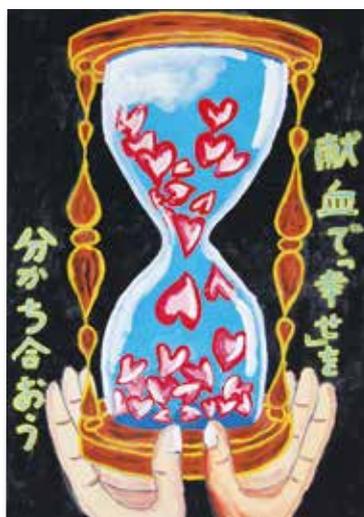
青少年赤十字創設100周年記念特別賞



瑞穂市立穂積小学校 6年 渡邊 心結



岐阜県知事賞



大垣市立興文中学校 1年 桐山 佳大



岐阜県議会議長賞



瑞穂市立穂積中学校 3年 山田 理紗



岐阜県教育委員会教育長賞



大垣市立興文小学校 3年 谷 咲歩



岐阜県青少年赤十字指導者協議会会長賞



岐阜聖徳学園大学附属小学校 4年 西田 悠真



岐阜県青少年赤十字賛助奉仕団委員長賞



大垣市立星和中学校 2年 藪下 莉恩



岐阜県赤十字有功会会長賞



大垣市立青墓小学校 2年 伊藤 歩



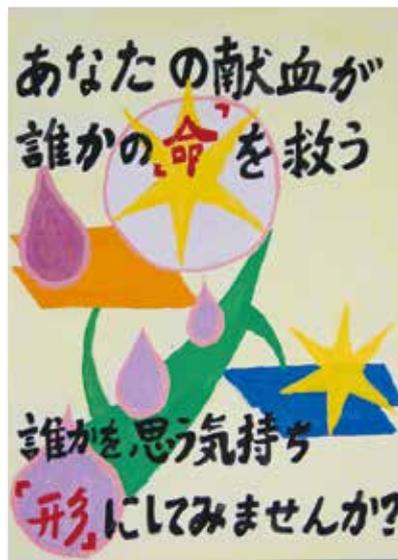
日本赤十字社岐阜県支部事務局長賞



笠松町立下羽栗小学校 1年 富島 佳澄



高山赤十字病院院長賞



高山西高等学校 3年 武山 玲奈



岐阜赤十字病院院長賞



岐阜市立加納幼稚園 5歳 林 煌大



岐阜県赤十字血液センター所長賞



養老町立上多度小学校 5年 森田 綾乃

—— 絵画の部 優秀賞 ——

美鳩幼稚園 5歳 谷口 琴音
 大垣市立赤坂小学校 2年 渡部 美袖
 大垣市立牧田小学校 2年 桐山 遥音
 可児市立帷子小学校 3年 岸 永彩
 大野町立中小学校 4年 鳥本 涼楓
 大垣市立赤坂小学校 5年 木下明里紗
 神戸町立南平野小学校 6年 山中 咲季
 海津市立吉里小学校 6年 菱田こと美
 岐阜市立本荘中学校 1年 高須陽奈里
 大垣市立東中学校 3年 岡野 芽依

高山市立東小学校 1年 新田 渚
 養老町立上多度小学校 2年 森田 千尋
 高山市立東小学校 3年 新田 翼
 瑞穂市立牛牧小学校 4年 水谷 舞彩
 可児市立今渡南小学校 4年 渡邊 華帆
 神戸町立南平野小学校 5年 野村 彩蓮
 大垣市立興文小学校 6年 高橋 芽那
 大垣市立東中学校 1年 堀 琴羽
 大垣市立星和中学校 1年 太田にじの
 高山西高等学校 3年 小林明日香

青少年赤十字作品コンクール 書の部

賞
入
作
品



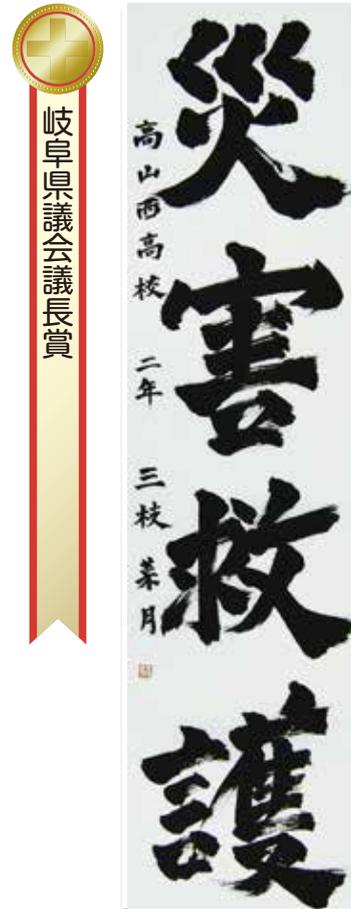
青少年赤十字創設100周年記念特別賞

大垣市立星和中学校
2年 堀田 蓮空



岐阜県知事賞

大垣市立西中学校
3年 高木 隼翔



岐阜県議会議長賞

高山西高等学校
2年 三枝 菜月



岐阜県教育委員会教育長賞

岐阜県立大垣桜高等学校
1年 野川 麻帆



岐阜県青少年赤十字指導者協議会会長賞

大垣市立静里小学校
6年 神谷 咲希



岐阜県青少年赤十字指導者協議会会長賞

岐阜市立加納中学校
1年 中田 百音



岐阜県青少年赤十字賛助奉仕団委員長賞

海津市立城山小学校
4年 岡田 梨衣咲



岐阜県青少年赤十字賛助奉仕団委員長賞

輪之内町立仁木小学校
6年 太田 柚羽



岐阜県赤十字有功会会長賞

高山市立東小学校
4年 中丸 詩野



岐阜県赤十字有功会会長賞



各務原市立緑陽中学校
1年 大澤 朋恵



日本赤十字社岐阜県支部事務局長賞



多治見市立陶都中学校
2年 上岡 紗夏



日本赤十字社岐阜県支部事務局長賞



大垣市立星和中学校
3年 梅田 結衣



高山赤十字病院院長賞



下呂市立萩原小学校
6年 伊藤 大貴



高山赤十字病院院長賞



下呂市立萩原南中学校
1年 山下 昊斗



岐阜赤十字病院院長賞



大垣市立南小学校
5年 吉田 琢人



岐阜赤十字病院院長賞



岐阜市立島中学校
2年 今西 涼麻



岐阜赤十字血液センター所長賞



岐阜市立長森東小学校
5年 鶴田 さくら



岐阜赤十字血液センター所長賞



郡上市立八幡西中学校
3年 松本 彩愛

一書の部 優秀賞

岐阜市立徹明さくら小学校	4年	谷 光莉
岐阜市立長良西小学校	4年	川嶋 愛暉
岐南町立西小学校	4年	池村 南美
大垣市立青墓小学校	4年	中津畑 亜衣結
揖斐川町立谷汲小学校	4年	若山 鈴
揖斐川町立清水小学校	4年	森田 惺愛
養基組合立養基小学校	4年	坪井 結子
岐阜市立島小学校	5年	下川 夏奈
瑞穂市立牛牧小学校	5年	鹿野 まゆ
瑞穂市立南小学校	5年	鈴木 杏奈
大垣市立西小学校	5年	山岸 未歩菜
海津市立石津小学校	5年	岩田 玲奈
大野町立中小学校	5年	鈴木 真由
大垣市立牧田小学校	5年	桐山 愛梨
池田町立池田小学校	5年	林 杏仁
関市立田原小学校	5年	永田 達也
関市立倉知小学校	5年	近江 穂乃花
美濃加茂市立古井小学校	5年	加賀 陽大
川辺町立川辺北小学校	5年	佐合 一華
下呂市立宮田小学校	5年	今井 亜海
岐阜市立島小学校	6年	深和 綾香
岐阜市立早田小学校	6年	今野 瑠夏
岐阜市立柳津小学校	6年	加藤 一華

各務原市立蘇原第二小学校	6年	愛佳莉
瑞穂市立穂積小学校	6年	梶川 結妃
瑞穂市立南小学校	6年	伊藤 あかり
大垣市立興文小学校	6年	古田 蒼音
大垣市立赤坂小学校	6年	原 志織
大垣市立南小学校	6年	古田 莉子
大垣市立一之瀬小学校	6年	廣島 圭祐
池田町立池田小学校	6年	原 千晴
岐阜市立岐阜西中学校	6年	野原 旺志郎
可児市立帷子小学校	6年	中野 由菜
帝京大学可児小学校	6年	飯田 姫菜
瑞浪市立日吉小学校	6年	小倉 絆生
高山市立北小学校	6年	辻 万奈佳
岐阜市立島中学校	1年	加藤 里奈
岐阜市立岐阜西中学校	1年	山田 空巴
岐阜市立岐阜西中学校	1年	井川 奈胡
各務原市立鷺沼中学校	1年	渡邊 悠莉那
各務原市立緑陽中学校	1年	奥村 聖恩
大垣市立興文中学校	1年	吉川 晶
垂井町立北中学校	1年	森岡 歩咲
大垣市立北中学校	1年	菊池 禾子
岐阜聖徳学園大学附属中学校	1年	棚橋 ひなた
岐阜市立岐阜清流中学校	2年	高橋 実央
岐阜市立藍川北中学校	2年	花田 凜

大垣市立東中学校	2年	市川 凜凜
大垣市立北中学校	2年	横山 小趣
大垣市立西中学校	2年	山岸 快飛
大垣市立西部中学校	2年	廣瀬 絢音
輪之内町立輪之内中学校	2年	小林 眞子
美濃市立美濃中学校	2年	古田 剛暉
関市立富野中学校	2年	松村 佳奈
関市立緑ヶ丘中学校	2年	白木 耀祐
関市立緑ヶ丘中学校	2年	栗山 紗代
土岐市立泉中学校	2年	野村 美稀
川辺町立川辺中学校	2年	小田 憩
岐阜市立岐阜中央中学校	3年	杉村 蓮里
岐阜市立長良中学校	3年	吉岡 聡太
岐阜市立岩野田中学校	3年	堀 ひとみ
岐阜大学教育学部附属中学校	9年	中下 真緒
大垣市立興文中学校	3年	村山 新奈
大垣市立江並中学校	3年	兒玉 彩伽
大垣市立江並中学校	3年	大橋 妃音
垂井町立北中学校	3年	神戸 茜音
聖マリア女学院中学校	3年	林 栄美里
富田学園岐阜東高等学校	1年	渡辺 一恵
高山西高等学校	2年	美素 富稀
岐阜県立大垣特別支援学校	1年	田邊 庄哉

青少年赤十字の活動 ～2022年は青少年赤十字創設100周年～



岐阜県では、県内にある幼稚園・保育園・こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校673校(園)が青少年赤十字の活動に参加しています。※小・中・義務教育・特別支援学校は全校加盟
今年度実施された、各学校の活動の一部を紹介します。

未来社会を遅しく創造できる生徒の育成【揖斐川町立谷汲中学校】

谷汲中学校では、「変化に立ち向かい、自らの手で未来社会を遅しく創造できる人材の育成を目指す」を学校目標に掲げ、「やってみてみたい」という生徒の思いを大切に、上手くいかないことや失敗も大切な経験として捉えて、将来、地域を支えていく子どもたちの生きる力を育てています。

総合的な学習の時間では、全校生徒が「谷汲の魅力を発信」というテーマで、商品の開発や動画の作成、谷汲の研究などに取り組んでおり、10月に谷汲山華厳寺で開催された「サンサンフリーマーケット」では、地元企業とコラボしたお菓子や廃材で作った木のおもちゃを販売したほか、谷汲の野生動物についてまとめたパネルを展示して谷汲の魅力を発信しました。また、生徒会が中心となって人権について考え、自分たちにできることをしようとウクライナ人道危機救援金の募金活動も企画しました。



未来のいのちを守るために～東日本大震災から学ぶ～【岐阜市立長良東小学校】

長良東小学校では、宮城県東松島市立矢本第一中学校の平塚校長を講師に招き、災害からいのちを守る授業をしました。講師の平塚校長は、東日本大震災の津波により、大川小学校に通う娘さんを亡くした経験から、未来の被害を少なくするために全国で講演活動がされています。

講演では、津波のスピードを飛行機やオリンピック選手に例えるなどして、災害の恐ろしさや避難、備えの大切さを分かり易く説明されたほか、自身の経験から、一人一人のいのちはもちろん、学校生活を大切にしてほしい、みんなの学びが未来を救うことにつながると話されました。

講演の後、児童は、「災害を想像して、自分の命は自分で守りたい」「今があることに感謝します」など、いのちを守るために必要なことや心に残ったことを交流しました。



+ 義援金・救援金の受付状況【令和4年11月30日現在】

義援金・救援金名	受付期間	受付金額(円)
令和4年8月3日から大雨災害義援金	令和4年8月12日～令和5年3月31日	155,730
令和4年台風第15号災害義援金	令和4年9月29日～令和4年12月28日※終了	72,831
中東人道危機救援金	平成27年4月1日～令和5年3月31日	188,937
バングラデシュ南部避難民救援金	平成29年9月22日～令和5年3月31日	201,176
アフガニスタン人道危機救援金	令和3年9月22日～令和5年3月31日	26,714
ウクライナ人道危機救援金	令和4年3月2日～令和5年3月31日	34,032,423
2022年パキスタン洪水救援金	令和4年9月6日～令和4年11月30日※終了	23,452

12月1日から25日の間実施しました『NHK海外たすけあいキャンペーン』には、多くの皆さまからご協力をいただき誠にありがとうございました。皆さまからのご寄付は、世界各地で紛争、災害、病気などにより苦しんでいる人びとを支援する活動に使わせていただきます。